

コード	40403
作成年度	21 年度

基本事業評価表

基本事業名称	うどん産業の育成
--------	----------

総合計画の位置付け	
政策名称	自立する産業の育成、雇用の確保
施策名称	次世代のしまの可能性を広げる産業づくり

課コード	117	関係課名	観光物産課
主管課名	観光物産課		

基本事業の目的

認証制度の創設により、生産者の製品品質向上の意識が高まるとともに、消費者及び流通業界に対し生産者が一体となった取組を行っていることを認知させる。結果、地域の誇れる特産品としての価値を高め「麺の県 長崎」から全国へ五島の食文化を発信する。また、地場産業の少ない五島地域でうどん製造の新たな雇用を生み出し、地域経済の活性化につなげることを目的とする。

基本事業の成果

成果指標名称 1	認定工場	成果指標名称 2	うどん出荷額(町内全五島手延べうどん製麺業者)
成果指標の積算根拠	町内工場数(36社)÷前年度認定工場数(15社)	成果指標の積算根拠	うどん出荷額目標額÷前年度うどん出荷額
目標達成年度	平成21年度	目標達成年度	平成21年度
目標達成数値	36	目標達成数値	1,600,000

年 度				H17	H18	H19	H20	H21
成 果 指標1	目標 A	単位	件	—	—	35	36	36
	実績 B		件	—	—	12	15	—
	達成率 B/A		%	—	—	34.2	41.6	—
成 果 指標2	目標 A	単位	千円	1,600,000	1,600,000	1,600,000	1,600,000	1,600,000
	実績 B		千円	786,000	794,000	850,000	1,000,000	—
	達成率 B/A		%	49.1	49.6	53.1	62.5	—

1次評価	現状	品質の安全・安心に関する業者間の意識に差がある。全国展開を目指している業者は認証制度にも積極的に、ノウハウや技術獲得をしているが、島内販売が主な業者や後継者のいない高齢の業者は現状を維持することで手一杯である。
	課題	生産者の品質管理意識をさらに高めるため、認証制度を強力かつ継続的に推進する必要がある。また、うどん産業をさらに振興する事で、新規起業者及び雇用者を増やしていかなければ、地域経済の浮揚は難しい。
	改善	品質管理向上のため認証制度の浸透を図る。また、知名度を上げる広告・PRを継続的に実施し、商店や問屋・大手企業等の販路を開拓し、流通を図ることにより工場稼働率を上げ、うどん産業の振興、雇用拡大を図る。同時に製造体験・見学の受け入れ工場を増やすことと、地元飲食店や宿泊施設との協力体制を確立することにより、観光客を増し地域経済への波及効果を狙う。
2次評価		うどんの出荷額の推移からも事業効果が上がってきていると判断できる。引き続き事業を推進することで、雇用増加が期待できる。更なる産業育成に努めること。
住民等の意見		
町の対応		

※2次評価の公表後に住民等の意見があった場合には、再度公表するものである。